

稲荷山公園の整備に関する詳細(創刊号含む)はコチラから ▶



「稲荷山公園の整備に関する専門家委員会」にて 検討を進めています

区では、「稲荷山公園の整備に関する専門家委員会（以下「専門家委員会」という。）」を設置し、専門的な見地から稲荷山公園の整備内容、自然環境の保全方法、段階的な整備の進め方（ロードマップ）などについて検討を進めています。これまで3回の専門家委員会を開催し、第2回と第3回の概要をお知らせします。



区が掲げる具体的なまちのイメージの一つ
「自然とふれあう憩いの森」（ランドデザイン構想より）

第2回専門家委員会(令和6年3月13日開催)〔傍聴13名〕

「地域の現状・地域の課題・整備のアイデア」の3つの視点から、公園全体の将来像などについて具体的な検討を行いました。委員から出された主な意見は、以下のとおりです。

【地域の現状】

- ・周辺自治体のまちづくり計画やみどり施策など広域的な視点も持って検討すべきである。
- ・昔の白子川と地域住民との関わりが分かると整備のアイデアの参考になる。

【地域の課題】

- ・ハザードマップでは浸水区域が広がっており、リスクへの対応を検討すべきである。
- ・右岸には、土砂災害警戒区域などがあり、整備方法を多角的に検討していく必要がある。

【整備のアイデア】

- ・樹林地だけでなく、水辺や野原などの半自然草地をバランス良く組み込んでいくと良い。
- ・白子川の整備方法について、東京都と連携して検討していく必要がある。

第3回専門家委員会(令和6年6月27日開催)〔傍聴18名〕

第2回専門家委員会の意見を踏まえた「専門家委員会における検討の進め方について(案)」を確認しました。

その後、稲荷山公園のエリア分類(たたき台)について議論を行いました。委員から出された主な意見は、以下のとおりです。

【検討の進め方】

- ・雨水、湧水、川など水に関わる検討をしっかりと行うべきである。
- ・災害時における避難場所のあり方を検討すべきである。
- ・樹林地の管理は、萌芽更新に限定せず、様々な方法を検討すべきである。

【エリア分類(たたき台)】

- ・右岸は、現状の植生を踏まえ、コナラやクヌギなどの適正管理の樹林地と、ムクノキやシラカシなどの粗放管理の樹林地をバランスよく配置すると良い。
- ・左岸は、生物多様性を学ぶことができる機能の確保など、多目的な利用が可能となる施設整備を検討すべきである。
- ・人の動線について検討すべきである。



第3回専門家委員会の様子

専門家委員会の開催結果、配布資料などは区ホームページに掲載(裏面右下のQRコードを参照)しております。

裏面へ続く

稲荷山公園の整備に向けて

「稲荷山公園」（清水山の森および稲荷山憩いの森を含む約10ha）は、白子川沿いの良好な樹林傾斜地の保持を図り、将来の都市公園の確保に資するため、都市計画公園として、昭和32年に都市計画決定（昭和53年に変更）されました。

名称

東京都市計画公園
第5・4・2号稲荷山公園

計画面積

約10.0ha

種別

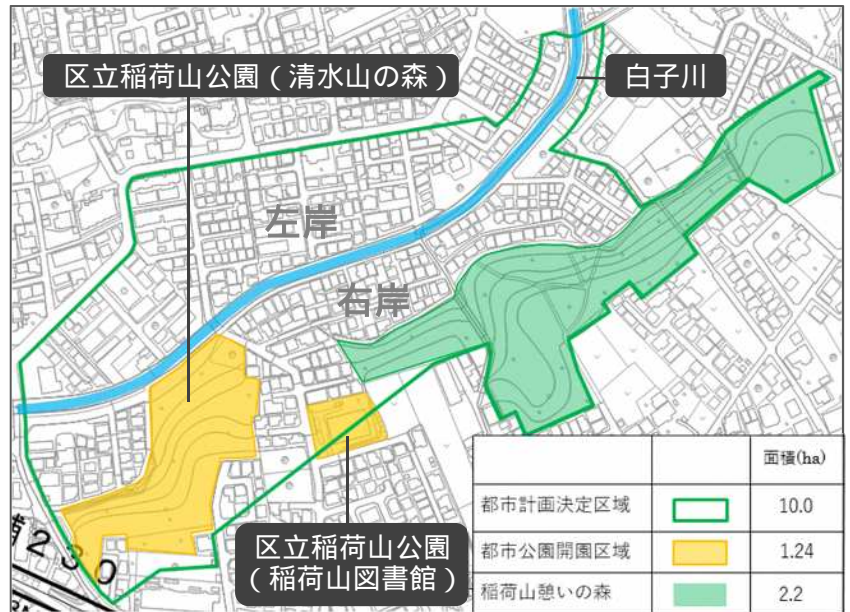
総合公園

憩いの森制度

樹林地等を所有者からお借りし、
区民の皆さんに開放しているもの

総合公園

都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、
遊戯、運動など総合的な利用に供する
ことを目的とする公園



都心近くに位置しながら貴重な動植物と出会うことができ、「武蔵野の面影」を身近に感じながら様々な活動や交流を展開できる公園を目指します。

稲荷山公園の整備において「武蔵野の面影」とは、広大な武蔵野台地に田畑が広がり、川が流れ、雑木林や、屋敷林が点在し、豊かな自然で溢れていたかつての練馬の風景を指します。



清水山の森の湧水



清水山の森のカタクリ群生地



稲荷山憩いの森の樹林地

今後の進め方について

- ・ 専門家委員会での検討内容を踏まえ、整備内容や段階的な整備の進め方（ロードマップ）などを引き続き検討していきます。
- ・ 段階的な整備の進め方（ロードマップ）作成にあたっては、今後も節目ごとに地域の皆様への周知を行い、ご意見を伺いながら進めていきます。

専門家委員会の開催結果・予定について

- ・ 委員会当日の配布資料などは、開催結果をご確認ください。
- ・ 開催通知は、開催日の概ね1週間前に傍聴の可否も含め、区HPにてお知らせします。



開催結果



開催通知

担当：〒176-8501 練馬区豊玉北六丁目12番1号 練馬区役所本庁舎14階 練馬区土木部道路公園課
拠点公園整備係

TEL：03-5984-1668（直通）FAX：03-5984-1224 E-Mail：DOUROKOUEN11@city.nerima.tokyo.jp